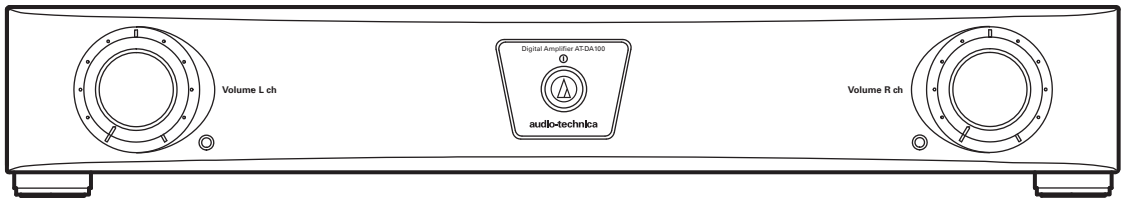




AT-DA100

取扱説明書 デジタルパワーアンプ

お買い上げありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
また、いつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。



- L / R 独立回路思想でチャンネルセパレーションを向上し高音質を実現
- リアリティスイッチ採用によりボリューム回路をバイパス、さらに高品位な音質を再現
- 低消費電力で発熱量が少ない高効率設計
- 操作性を高めた L / R 独立大型ボリュームノブを採用、落ち着いた印象のオリジナルデザイン

安全上の注意

本製品は安全性に充分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。



警告

この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。



注意

この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。



警告

- AC100V以外の電源には使用しない(日本国内専用)
感電、故障や火災の原因になります。
- 本製品に異物(燃えやすい物、金属、液体など)を入れない
感電、故障や火災の原因になります。
- 同梱のポリ袋は幼児の手の届く所や火のそばに置かない
事故や火災の原因になります。
- 異常(音、煙、臭いや発熱、損傷など)に気づいたら使用しない
異常に気づいたら、すぐに使用を中止して、コンセントから抜きお買い上げの販売店か当社窓口に修理を依頼してください。
そのまま使用すると、火災など事故の原因になります。
- 分解や改造はしない
感電、故障や火災の原因になります。
- 強い衝撃を与えない
感電、故障や火災の原因になります。
- 火気に近づけない
変形、故障の原因になります。
- 濡れた手で触れない
感電やけがの原因になります。
- 本製品の上に水など液体の入った容器や花瓶などを置かない
感電、故障や火災の原因になります。
- 水をかけない
感電、故障や火災の原因になります。
- 布などで覆わない
過熱による火災やけがの原因になります。
- ベンジン、シンナー、接点復活剤など薬品は使用しない
変形、故障の原因になります。
- 本製品の通風孔をふさがない
事故や火災の原因になります。
- 風通しの悪いところでの使用や、縦置き・天地逆さまの状態で使用しない
感電、故障や火災の原因になります。
- 急激な温度変化・湿度変化のある場所や結露の発生する場所に設置しない
感電や火災の原因になります。
- 本製品背面の予備電源コンセントに機器を接続する場合、接続する機器の消費電力の合計が100Wを超えない
感電、故障や火災の原因になります。
- コードは伸ばして使用する。釘などでの固定や、束ねたままでの使用はしない
過熱による火災など事故の原因になります。
- コンセントや本体に電源プラグを差し込むときは根元まで確実に差し込む
過熱による火災など事故の原因になります。
- コードを引っ張らず、プラグを持ってまっすぐ抜き差しする
断線、故障の原因になります。
- コードの上に物を置いたり、敷物や家具などの下に入れたりしない
断線、故障の原因になります。
- 電源プラグにたまったほこりなどは乾いた布で定期的に拭き取る
過熱による火災など事故の原因になります。
- 設置の際は、放熱のためスペースを確保する
(天面5cm以上、背面10cm以上、側面2cm以上)
事故や火災の原因になります。
- 本製品の底面の脚は取り外して使用しない
事故や火災の原因になります。



注意

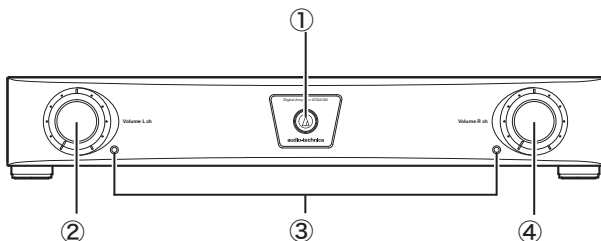
- 不安定な場所に設置しない
転倒などによりけがや故障の原因になります。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かない
故障、不具合の原因になります。
- 密閉された狭い場所や熱がこもる場所には置かない
変形、故障の原因になります。
- 長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く
火災の原因になることがあります。安全のため、必ずコンセントから抜いてください。また、省エネルギーにご配慮ください。
- 足に引っ掛かりやすい場所にコードを引き回さない
故障や事故の原因になります。

使用上の注意

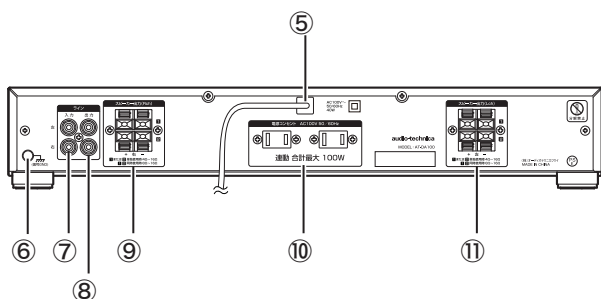
- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 本製品は主電源コンセントの近くに設置し、いつでも電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。
- 本製品は電源をオフにしてもコンセントから電源プラグを抜かない限り通電しています。緊急の場合は本製品の電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 音が歪むような過大出力の状態では長時間使用しないでください。感電・火災・故障の原因になります。
- 電源を入れる際は、音量を最小にしてください。突然大きな音が出て聴力障害などの原因になります。また、接続した機器の故障の原因になります。
- 本製品を移動させる際は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、接続機器のケーブルをすべて抜いてから行ってください。ケーブルが傷み感電・火災・故障の原因になります。
- 本製品を移動させる際は、製品の底を両手でしっかりと持ち、水平な状態で移動させてください。落としてけがをするおそれがあります。
- お手入れの際は、電源を切り電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

各部の名称と機能

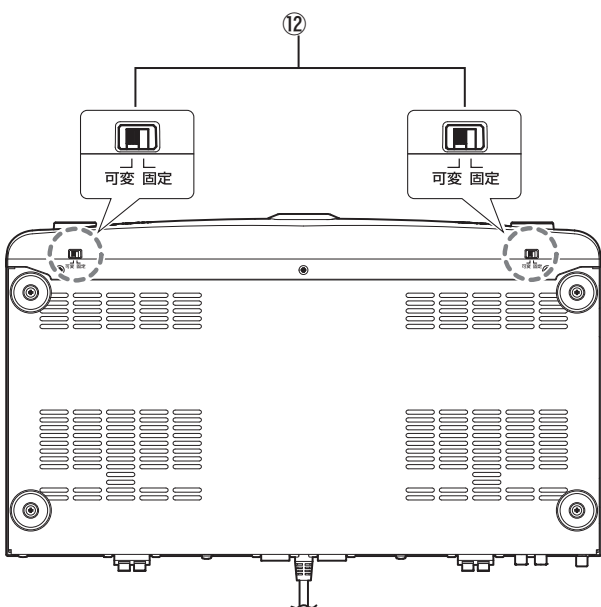
前面



背面



底面



①電源ボタン

電源のオン/オフを切り換えます。電源が入ると青色に点灯します。

②ボリューム (左)

背面のスピーカー出力端子 (左) に接続されたスピーカーの音量調節ができます。

・工場出荷時は最小に設定されています。

③プロテクト LED

電源が入ると青色に点灯します。スピーカーとの接続で異常が発生した場合や過大出力をした場合、青色に点滅します。

・左側の接続に問題がある場合は左側、右側の接続に問題がある場合は右側が点滅します。

④ボリューム (右)

背面のスピーカー出力端子 (右) に接続されたスピーカーの音量調節ができます。

・工場出荷時は最小に設定されています。

⑤電源コード

コード長：約 1.9m

・電源プラグを差し込む際は、電源ボタンがオフの状態で行ってください。

・延長コードは使用しないでください。

⑥信号グランド端子

シグナルグランド端子です。安全アースではありません。

・ほかの機器からの妨害ノイズの影響を防ぐために、アースに接続をおすすめします。

⑦音声入力端子 (左/右)

音声信号の入力端子です。

⑧音声出力端子 (左/右)

音声信号の出力端子です。

⑨スピーカー出力端子 (右、上段 ① / 下段 ②)

出力するスピーカーと接続します。

⑩予備電源コンセント

本製品の電源状態と連動して、接続した機器に電源を供給します。

・合計最大 100W までの機器を接続することができます。接続する機器の消費電力が合計 100W を超えないように注意してください。故障の原因になります。

⑪スピーカー出力端子 (左、上段 ① / 下段 ②)

出力するスピーカーと接続します。

⑫リアリティスイッチ

前面でのボリューム操作の有効/無効を設定します。

左側がボリューム (左)、右側がボリューム (右) にそれぞれ対応しています。

可変：前面でのボリューム操作が有効です。

固定：前面でのボリューム操作が無効です。

ボリューム回路をバイパスして信号経路を最適化します。ボリュームが 12 時方向での音量に固定されます。

・工場出荷時は「可変」に設定されています。

接続のしかた

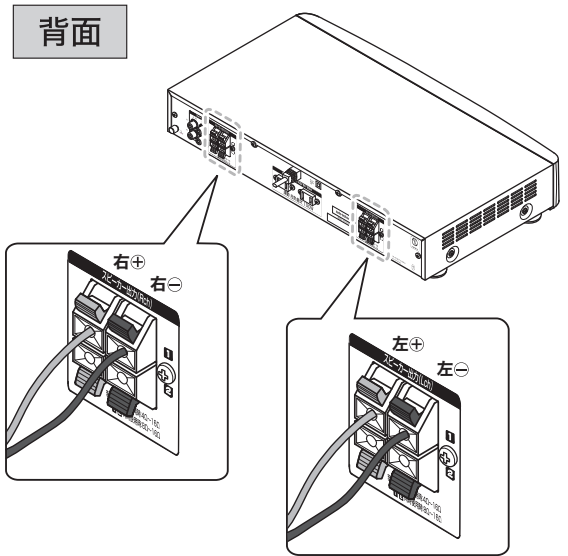
スピーカー出力端子への接続について

- ・スピーカーケーブルを接続する際は電源を切った状態で行ってください。
- ・スピーカー端子の**1**または**2**の単独使用時は、スピーカーのインピーダンスは4~16Ωの機器を使用してください。
- ・スピーカー端子の**1**と**2**の同時使用時は、スピーカーのインピーダンスは8~16Ωの機器を使用してください。8Ωより低いインピーダンスの機器と接続すると、保護回路が働き正常なステレオ再生ができなくなることがあります。その場合、プロテクトLEDが青色に点滅します。
- ・左右のチャンネルを確かめてから、本製品のスピーカー出力端子の+側（赤色）とスピーカーの+端子、本製品のスピーカー出力端子の-側（黒色）とスピーカーの-端子を正しく接続してください。

1 使用する端子のレバーを押しながらスピーカーケーブルの芯線を差し込み、レバーを離して固定します。

- ・芯線がショートしないように、注意して差し込んでください。

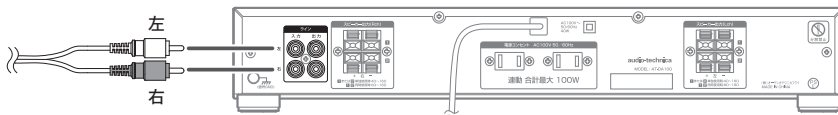
2 スピーカーケーブルを軽く引いて固定されたことを確認します。



音声入力端子／音声出力端子への接続について

音声入力端子または音声出力端子の左／右を確認し接続してください。

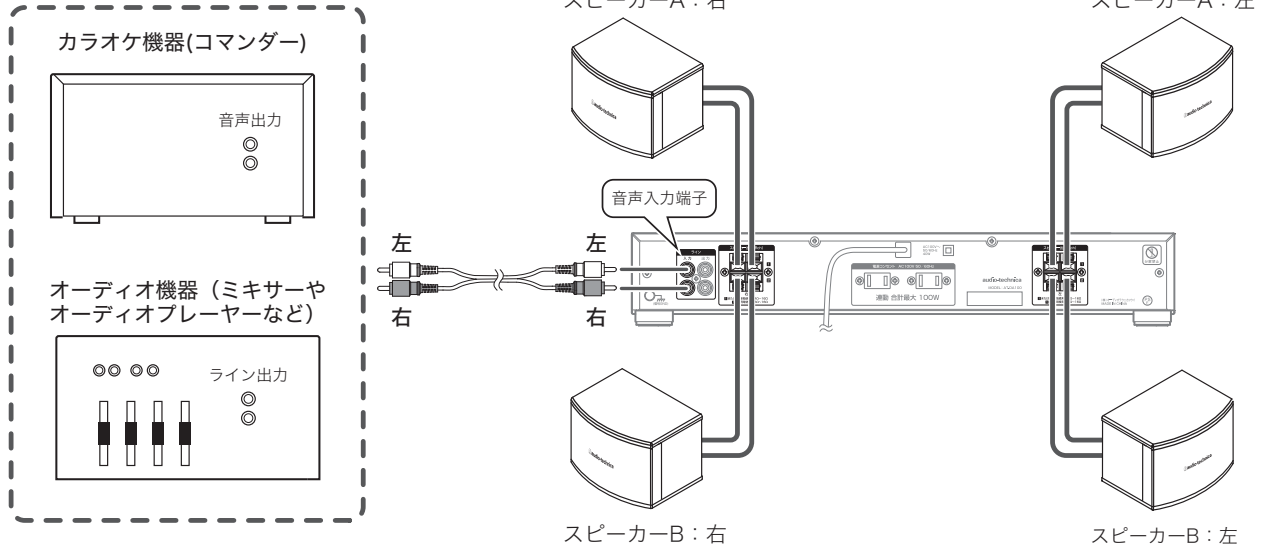
- ・ほかの機器に接続する際は電源を切った状態で行ってください。
- ・接続するケーブルや電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。雑音や歪みの原因になります。
- ・音声ケーブルのプラグは左の音声は白色、右の音声は赤色に色分けされています。



接続のしかた

接続例

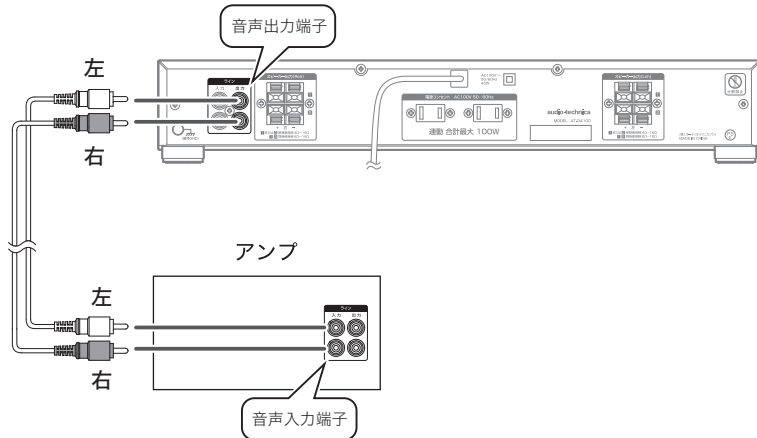
- ・ 接続する機器の取扱説明書を併せてお読みください。



音声出力端子でのカスケード接続について

ほかのアンプとカスケード接続して使用することができます。
下図を参考に本製品の音声出力端子とアンプの音声入力端子を接続してください。

- ・ 本製品のボリュームと、接続したアンプのボリュームは連動しません。



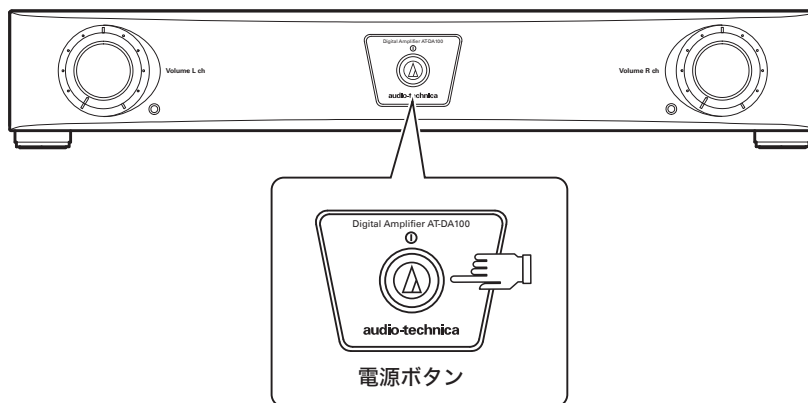
使いかた

電源を入れる前に、下記事項を確認してください。

- ・接続する機器と正しく接続されているか、プラグが確実に差し込まれているか確認してください。
- ・スピーカーケーブルは左右が正しく接続されているか、芯線がはみ出していないか確認してください。芯線がほかの機器や金属部に触れると故障する場合があります。
- ・音量調節は必ずボリュームを最小位置に設定してから行ってください。突然大きな音が出て聴力障害などの原因になります。また、接続した機器の故障の原因になります。

1 電源ボタンを押し、電源を入れます。

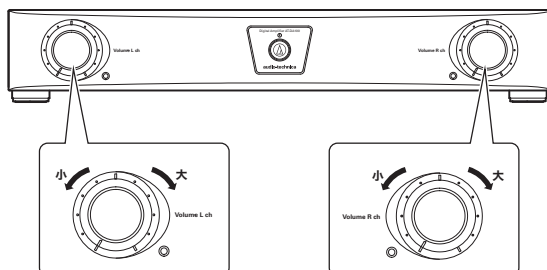
- ・電源ボタンが青色に点灯し、動作状態になります。
- ・再び電源ボタンを押すと電源が切れ、電源ボタンが消灯します。
- ・本製品の予備電源コンセントにほかの機器を接続した場合、本製品の電源に連動して電源が供給されます。



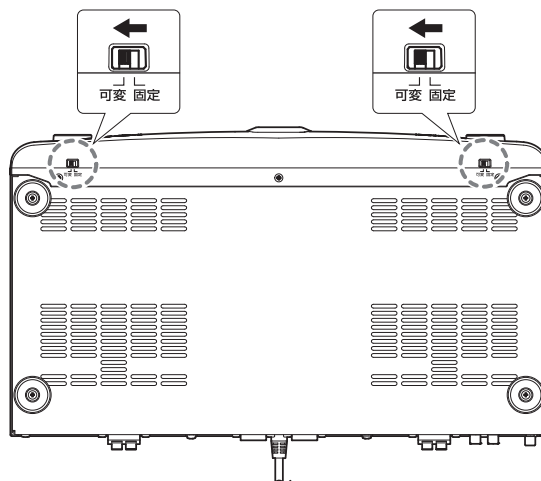
2 接続するカラオケ機器、またはその他のオーディオ機器を再生状態にして、左右のボリュームで適切な音量に調節します。ボリュームは右に回すと音量が大きくなり、左に回すと音量が小さくなります。

- ・ボリュームを回しても音量が変わらない場合は、底面のリアリティスイッチが「固定」になっている可能性があります。ボリュームを最小位置に設定してから、リアリティスイッチを「可変」に切り換えて使用してください。

前面



底面



故障かな?と思ったら

以下の項目を参考にしてください。それでも解決しない場合は、お買い上げの販売店または当社窓口までお問い合わせください。

■ 電源が入らない

- ・電源プラグとコンセントの接続を確認してください。

■ 音が出ない

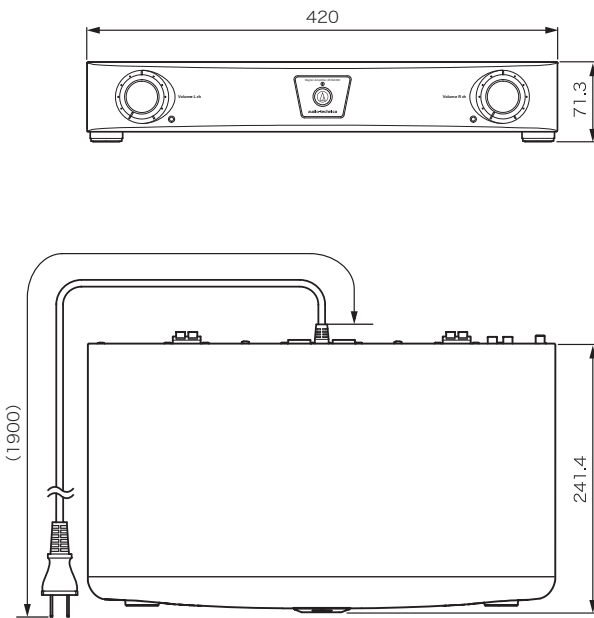
- ・本製品や接続機器の電源を入れてください。
- ・本製品や接続機器の音量を大きくしてください。
- ・スピーカーケーブルなどが端子から抜けていないか確認してください。

■ プロテクトLEDが点滅している

- ・スピーカーケーブルなどがショートしていないか確認してください。
- ・接続したスピーカーのインピーダンスが適合値かどうか確認してください。
- ・上記以外もしくは電源を入れても電源ボタンが消光している場合、電源ボタンをオフの状態にして、しばらくしてから電源を入れてください。

外形寸法図

(単位: mm)



テクニカルデータ

電源電圧	: AC100V
定格周波数	: 50 / 60Hz
消費電力	: 30W
実用最大出力	: 90W+90W / 8Ω (JEITA, TYP)、 140W+140W / 4Ω (JEITA, TYP)
使用温度範囲	: 5°C ~ 35°C
音声入力端子	: ステレオピンジャック (1系統)
音声出力端子	: ステレオピンジャック (1系統)
予備電源コンセント	: 2個 (電源スイッチ連動)
外形寸法	: H71.3×W420×D241.4mm
電源コード	: 約 1.9m
質量	: 約 2.8kg

改良などのため予告なく変更することがあります。

オーディオテクニカ製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。お買い上げの製品に万一異常が生じた場合は、この保証書の規定により保証期間内に限り無料で修理させていただきます。修理の際にはこの保証書をご提示願いますので大切に保管してください。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のため、大切に保管ください。

なお、保証期間経過後も責任をもって修理いたしますが、その際は有料となりますのでご了承ください。本製品の基本性能を維持するために必要な部品 (補修用性能部品) の最低保有年数は製造打切後6年です。

保証規定 (必ずお読みください)

保証期間中に取扱説明書に従った、正常なご使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。ご購入後の修理に関しては、お買い上げ先までお問い合わせください。また修理の際、オーディオテクニカの判断で製品交換させていただくことがありますのでご了承ください。以下の場合は保証期間内でも修理実費をいただき、故障の状況によって

転載不可

続した機器のソフト及びデータなどは、補償いたしかねますのでご了承ください。

修理品の送料

●保証の期間内、期間経過後を問わず、修理・検査のために製品を郵送、託送される場合は、お客様に送料をご負担いただきますのでご了承ください。製品は、輸送中の事故がないよう、元通りに梱包してお送りください。

修理品の保証

●修理後、同一個所に同一の故障を生じた場合は、保証期間を超過して修理完了日より3ヶ月以内に限り無料で修理いたします。

その他

- ①この保証書の記載内容によってお客様の法律上の権利が制限されるものではありません。
- ②この保証書は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- ③本保証書は再発行いたしませんので、紛失なさらぬよう大切に保管してください。



保証書

持込修理

型番 **AT-DA100**

ご購入年 月 日 年 月 日

保証期間 ご購入日より **1年**

フリガナ
ご氏名

〒

転載不可

●裏の保証規定を必ずお読みください。

株式会社オーディオテクニカ

〒194-8666 東京都町田市西成瀬2-46-1 www.audio-technica.co.jp

audio-technica

修理品の送付について

修理・検査の場合、お買い上げの販売店または当社窓口へお送りください。
なお、送料はお客様ご負担とさせていただきます。
製品は輸送中の事故がないように、元通りに梱包してお送りください。

製品保証および修理などにつきましては、お買い上げの販売店または
下記窓口までお問い合わせください。

株式会社オーディオテクニカ

【東京】 〒113-8525 東京都文京区湯島 1-8-3 テクニカハウス
☎ 03(6801)2030

【名古屋】 〒461-0004 名古屋市東区葵 3-22-8 ニューザックビル 7F
☎ 052(979)4706

【大阪】 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原 2-1-3 SORA 新大阪 21 13F
☎ 06(6395)5464

【福岡】 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 3-12-1 アバンドント95ビル 3F
☎ 092(412)7261

www.audio-technica.co.jp/amz